



## 令和2年度 当初予算主な事業

事業名	地震ハザードマップ改訂事業		
予算額	5,610	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">地震ハザードマップを改訂し全戸配布することにより、市民の皆さんが自分の住む地域の地震に対する危険度を認識してもらおうと共に、自分の身は自分で守るとする「自助」の考え方に基づき、一人一人が防災意識の向上を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">記載内容の追加修正に伴い、地震ハザードマップの改訂を行い全戸配布する。</p> <p style="padding-left: 20px;">【改訂内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南海トラフ巨大地震への対応修正</li> <li>・液状化マップの追加</li> <li>・新たに開発された住宅地等の追加修正</li> </ul> <p style="padding-left: 20px;">作成部数 40,000部</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和2年度 当初予算主な事業



事業名	地域版防災マップ（土砂災害編）作成事業		
予算額	3,982	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>地域を限定したきめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所の存在を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>大雨やゲリラ豪雨による土砂災害に備え、適切なタイミングで住民が避難できるよう、警戒すべき区域、避難場所や避難ルートを明示した地域版防災マップの作成を行う。作成過程で多くの市民に参画していただき、住民会議やまち歩きをする中で、住民自ら危険箇所を確認し、地域における避難の決めごとを考え、マップに反映する。</p> <p>令和2年度は、宮ノ口区で作成する。</p> <p>◆第1回目は、地域住民が中心となって机上で危険箇所や避難ルート、避難場所等の検討を行う。</p> <p>◆第2回目は、現場を实地踏査により検証し、マップ作成となる原図の作成を行う。</p> <p>◆第3回目は、マップの完成と地域での決めごとや避難の判断基準について決定する。</p>		
			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和2年度 当初予算主な事業


事業名	避難所運営個別地区マニュアル作成事業		
予算額	6,900	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成26年度に同マニュアルの共通編を策定しており、平成27年度より避難所運営訓練を実施した指定避難所から順次、共通編に基づく内容を主軸としつつ、各避難所の実情を踏まえ、レイアウトや組織体制などを実際に明示し、地域事情に応じた各避難所単位でのマニュアル策定をする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成25年度に避難所運営訓練を実施した薪小学校をモデル地区として、平成27年度にマニュアルを作成し、以降避難所運営訓練を実施した学校を対象とした個別地区マニュアルを策定。 令和2年度は、田辺中学校、田辺小学校、松井ヶ丘小学校、桃園小学校、大住小学校で策定予定。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307



## 令和2年度 当初予算主な事業

事業名	災害時非常電源確保事業（プラグインハイブリッド車導入）		
予算額	1,001	千円	新規・拡充 継続の別
	新規		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 40px;">電気自動車等から給電ができるシステムの整備に伴い、これに対応した公用車（プラグインハイブリッド車）を整備し災害時の電源として活用する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 40px;">安心まちづくり室公用車としてプラグインハイブリッド車をリースで配備する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;">   </div> <p style="text-align: center;">【プラグインハイブリッド車（イメージ）】</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和2年度 当初予算主な事業

事業名	避難所運営訓練事業		
予算額	349	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">市内で大規模な地震が発生したことを想定し、避難所となる学校において、地域住民が避難所での生活体験や運営手順、災害対応策等について、実践的な訓練及び体験をすることにより、災害時に地域が主体となって円滑な避難所の開設・運営ができるよう実施する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">毎年学校を会場として、当該学校施設が避難所となっている区・自治会を対象に避難所開設から運営までを体験する訓練を行っている。</p> <p style="padding-left: 20px;">令和2年度は、大住小学校で実施予定 対象区・自治会は松井区・西八区・東林区・岡村区・三野区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆避難訓練</li> <li>◆避難所開設・運営訓練</li> <li>◆防災講演 等</li> </ul>		
			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和2年度 当初予算主な事業

事業名	避難所等環境改善事業		
予算額	868	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 40px;">停電時の電源確保及び夏の暑さ対策のため蓄電池や扇風機を準備することで、避難所等の環境改善を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 40px;">災害時の電源確保の一環として蓄電池等、避難所等の暑さ対策のため大型扇風機を導入する。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和2年度 当初予算主な事業

事業名	防犯カメラ設置事業		
予算額	256	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">京田辺市の防犯対策として、地域防犯力を補完するため駅前に防犯カメラを設置してきたが、駅前以外の不特定多数の者が往来する場所で市が必要と考える場所へ設置を拡充することで防犯対策の強化を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">主要幹線道路及び一定以上の面積（1,000㎡以上を想定）の公園等、不特定多数の者が往来する場所6箇所にリースにより防犯カメラを新規設置する。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307